



2022年5月20日

各 位

G M B 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 松 波 誠  
(コード番号：7214 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 善 田 篤 志  
( 0 7 4 5 - 4 4 - 1 9 1 1 )

## ロシア・ウクライナ情勢による当社グループ事業への影響に関するお知らせ

当社は、ロシア・ウクライナ情勢を深く憂慮し、早期に平和的な解決に向かうことを切に願っております。当社グループのロシア及びウクライナ向け事業に関し、現時点での対応と業績への影響見込みについて、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. ロシアおよびウクライナにおける事業について

当社グループは、ロシアに生産拠点（GMB RUS AUTOMOTIVE LLC.）を有しております。同生産現地法人では主にウォーターポンプやオイルポンプを製造し、ロシア国内に拠点を有する複数の完成車メーカーや自動車部品メーカーに対して販売をしておりますが、本年3月12日以降工場の稼働を停止しております。

また、日本および韓国の自動車部品専門商社を通じて、同地域に対して補修用部品を間接輸出しており、取引商社と物流や資金決済に関する情報を慎重に確認しながら、大幅に取引規模を縮小しております。

当社は、顧客の動向や情勢を注視しつつ、国際社会の動きと協調した対応を今後も検討してまいります。

#### 2. 現時点での影響について

ロシアによるウクライナ侵攻前の段階で見込んでおりましたロシア現地法人の売上高は連結売上高予想の約2%であり、同法人の前連結会計年度末時点の総資産は連結総資産の約2%であります。また、日本や韓国から平常時に間接輸出が見込まれる補修用部品の販売分を加味しましても、ロシア・ウクライナ情勢による連結業績への影響は軽微であります。

#### 3. 今後の見通し

本日公表いたしました2023年3月期の連結業績予想には、関連する事業活動が制限されている今の状況が当面継続するという前提のもとで、影響を加味して予想しております。

引き続き情報収集に努め、今後の情勢の変化に伴い、当社業績に大きな影響が見込まれる場合は速やかにお知らせいたします。

以 上